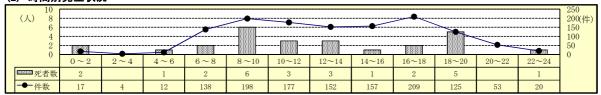
2 交通事故の特徴(令和3年7月末現在)

(1) 発生状況

区					分	令和3年	令和2年	增減数	增減率(%)
発	生		件		数	1, 262	1, 345	-83	-6. 2
死		者			数	26	21	5	23. 8
	う	ち	高	齡	者	16	13	3	23. 1
		1	構成	率((%)	61. 5	61.9		
傷	者 数		1, 371	1, 510	-139	-9. 2			
	う	ち	重	傷	者	277	347	-70	-20. 2

〇 前年と比べ、発生件数及び傷者数は減少しているが、死者数は増加している。

(2) 時間別発生状況



- O 人身事故は、午前 (8時~10時) と夕方 (16時~18時) の時間帯に多く発生している。 O 死亡事故は、午前 (8時~12時) と夜暮 (18時~20時) の時間帯に多く発生している。
- (3) 道路形状別発生状況

	区分				令和3年			令和2年			増減数		增減率				
			件数	死者数	傷者数	件数	死者数	傷者数	件数	死者数	傷者数	件数	死者数	傷者数			
全		事	故	1, 262	26	1, 371	1, 345	21	1, 510	-83	5	-139	-6. 2	23. 8	-9. 2		
Г	信		号	195	2	209	254	1	278	-59	1	-69	-23. 2	100. 0	-24.8		
交	そ	0	他	411	4	435	408	3	452	3	1	-17	0.7	33. 3	-3.8		
点		Ħ		606	6	644	662	4	730	-56	2	-86	-8. 5	50. 0	-11.8		
	構	構成率(%)		構成率(%)		48. 0	23. 1	47. 0	49. 2	19. 0	48. 3						
交	差	点	付近	85	3	99	86		103	-1	3	-4	-1.2		-3.9		
カ		_	ブ	46	2	50	52	7	65	-6	-5	-15	-11.5	-71. 4	-23. 1		
直		線	等	525	15	578	545	10	612	-20	5	-34	-3.7	50. 0	-5. 6		

○ 全事故の48.0%が交差点で発生している。

(4) 事故類型別発生状況

17	, ,	学 以及至 <i>加元</i> 工 													
	5	74			令和3年			令和2年			增減数		增減率		
	×	区分		件数	死者数	傷者数	件数	件数 死者数		傷者数 件数		傷者数	件数	死者数	傷者数
全	全事		故	1, 262	26	1, 371	1, 345	21	1, 510	-83	5	-139	−6. 2	23. 8	-9. 2
	対	- 背	面中	28		28	34		34	-6		-6	-17. 6		-17. 6
싰	横	断	中	72	3	69	88	4	85	-16	-1	-16	-18. 2	-25. 0	-18.8
人対車	そ	0	他	45		45	55	1	55	-10	-1	-10	-18. 2	-100. 0	-18. 2
ľ		計		145	3	142	177	5	174	-32	-2	-32	-18.1	-40. 0	-18. 4
自	出	会し	・頭	158	3	162	143		144	15	3	18	10. 5		12. 5
自転車対車	右	左	折	60	2	59	61		61	-1	2	-2	-1.6		-3. 3
対対	そ	0	他	60	1	64	52	1	51	8		13	15. 4		25. 5
車		計		278	6	285	256	1	256	22	5	29	8. 6	500. 0	11.3
	Œ	面相	吊	32	5	35	27	3	39	5	2	-4	18. 5	66. 7	-10.3
	追		突	307	2	380	296		377	11	2	3	3. 7		0.8
車	出	会し	・頭	235	1	257	277	2	332	-42	-1	-75	-15. 2	-50. 0	-22. 6
両相互	右	折	時	81	2	82	87		94	-6	2	-12	-6. 9		-12.8
互	左	折	時	43		43	56		56	-13		-13	-23. 2		-23. 2
I	そ	0	他	112		123	123	1	140	-11	-1	-17	-8. 9	-100. 0	-12. 1
		計		810	10	920	866	6	1, 038	-56	4	-118	-6. 5	66. 7	-11.4
車	両単	独・	列車	29	7	24	46	9	42	-17	-2	-18	-37.0	-22. 2	-42. 9

〇 事故類型別の発生件数は、車両相互の追突が最も多い。

(5) 各種事故の発生状況

(0,	<u> </u>	□ 1±.	TW	(0元至大),											
		区分			令和3年		令和2年			增減数			増減率		
	区万		当事者数	死者數	傷者数	当事者数	死者数	傷者数	当事者数	死者数	傷者数	当事者数	死者數	傷者数	
	幼		児	4		8	7		19	-3		-11	-42. 9		-57. 9
	小	学	生	30		33	18		24	12		9	66. 7		37. 5
供	中	学	生	25	1	21	23		28	2	1	-7	8. 7		-25. 0
		Ħ		59	1	62	48		71	11	1	-9	22. 9		-12.7
高		校	生	56		53	52		56	4		-3	7.7		-5. 4
若		年	者	316	1	215	368	1	227	-52		-12	-14.1		-5. 3
高		齢	者	608	16	295	626	13	319	-18	3	-24	-2. 9	23. 1	-7. 5
若	年l	*ライ	ベー	224	1	116	276	1	123	-52		-7	-18.8		-5. 7
高	齢!	・ ライ	ベー	466	5	137	474	4	151	-8	1	-14	-1.7	25. 0	-9.3
111	Ξ	バイ	ク	216	1	184	241	2	210	-25	-1	-26	-10.4	-50.0	-12. 4
自	1) <u> </u>	輪	110	5	94	120	3	104	-10	2	-10	-8. 3	66. 7	-9. 6

〇 高齢者の約7割(76.6%)が車両運転中の事故である。